

令和 5 年

第 3 回（9 月）波佐見町議会定例会

町政に対する一般質問

波佐見町議会

通告順位	1	通 告 者	6 番 岡 村 達 馬 議 員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p>・</p> <p><b>1. マイナンバーカードについて</b></p> <p>マイナンバーカードは国の指針に従い、本町でもその普及に懸命に取り組まれている。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 本町が今までに交付したマイナンバーカードの枚数は。 また、これからの交付予定の枚数はどのくらいか。</p> <p>(2) 本町交付分のマイナンバーカードの記載内容でトラブルを確認できたものがあったか。 また、マイナンバーカード所持者本人が登録情報を確認する方法があるのか。</p> <p>(3) マイナンバーカードの急速な普及が自治体や職員の働き方にしわ寄せがきていると聞くが、本町ではどうか。 また、問題点を把握しているか。</p> <p><b>2. 波佐見町の人口減少における対策について</b></p> <p>本町の人口は目に見えて減少し、14,000人を割るのも目前にきている。</p> <p>そこで、今後の人口減少対策について次のことを問う。</p> <p>(1) 波佐見町への移住・定住の促進と人口増加を図るため定住奨励金や移住支援補助金制度、及びI J Uターン奨励金制度に取り組まれている。 現状をどうとらえているのか。 また、それぞれの制度のこれまでの実績と現状はどのようになっているのか。</p> <p>(2) 各制度の期限が約半年間を切っているが、今後の計画は。</p> <p>(3) 人口流出を防ぐための施策として、何らかの対策を講ずるべきと思うがどうか。</p>		

質問の相手	町 長

通告順位	2	通告者	5番 田添有喜 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 地域防災について</b></p> <p>地球温暖化により、毎年のように各地で大きな災害が起きている。誰もが安心して生活するためには、災害に強いまちづくりが大きな課題であると考えます。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 町内の指定避難所の総点検は、どのように行っているのか。</p> <p>(2) 各自治会における第2・第3避難所の指定と、その避難所の環境整備をどのように考えているか。</p> <p>(3) 各自治会における避難訓練の実施状況は、どのようになっているか。</p> <p><b>2. 道路の安全確保について</b></p> <p>道路整備は、町民の生活や町の発展に大きな影響を及ぼすと考えます。</p> <p>将来的展望に立ち、次のことを問う。</p> <p>(1) 「自転車通行可」の標識撤去後、交通事情はどのようになっているか。</p> <p>(2) 町道及び県道の「速度規制」を見直す考えはないか。</p> <p>① 県道佐世保嬉野線（キヤノン交差点から村木郷三差路交差点まで）</p> <p>② 町道西部線（山角橋交差点から岩崎交差点まで）</p> <p>(3) 町道における幅員の拡張工事計画は、どのようになっているか。</p> <p>(4) 町道における陥没箇所の改修工事計画と実施状況は、どのようになっているか。</p> <p><b>3. 教育行政について</b></p> <p>今年度の県中学校総合体育大会（県中総体）では、延べ86チームのクラブチームが参加した。各市町において部活動の地域移行が進んでいる。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>本町における部活動の地域移行への進捗状況はどうなっているか。</p>		

質問の相手	町長・教育長

通告順位	3	通告者	4番 岡村 真由美 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 放課後児童クラブ等について</b></p> <p>「少子化対策」と並んで「女性の活躍」が叫ばれている。女性が仕事も役職も続けられるようにするには、乳幼児に限らず児童についても安心して預けることができる環境整備が不可欠である。</p> <p>(1) 「放課後児童クラブ」について、どのような認識を持っているか。 また本町にある「放課後児童クラブ」の設置の経緯と現状、及び課題をどうとらえているか。</p> <p>(2) 千葉県等の小学校の空き教室を活用した取組を参考にすることはできないか。</p> <p>(3) 子供の居場所としての「児童館」を設置する考えや計画はないか。</p> <p><b>2. 自然災害に関する情報の発信について</b></p> <p>6月から9月までは大雨への警戒が特に必要な時期である。「これまで経験したことのない」と形容される異常気象が毎年のように発生し、全国各地に甚大な被害を及ぼしている。外国では大規模な山火事が多発し、日本でもこの夏は災害級の猛暑が続いている。</p> <p>(1) 本町でも過去に「線状降水帯」が発生したことはあるか。 また「内水氾濫」についてはどうか。</p> <p>(2) 「ハザードマップ」「防災マップ」の作製と整備に要した費用及び活用の状況は。</p> <p>(3) 役場に災害警戒本部を設置する基準と避難を呼びかけるタイミングは。</p> <p>(4) 「熱中症警戒アラート」の発信、また「暑さ指数」の測定と周知についてはどうか。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	4	通告者	7番 福田勝也 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 基金の繰入や活用について</b></p> <p>積立基金として、財政調整基金、ふるさとづくり応援基金、庁舎建設基金など16もの基金があり、それぞれ繰入積立てや事業の活用として利用されている。そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) ここ数年、各基金の中で積立額や取崩額がない基金もあり、整理していく必要もあると以前の一般質問において答弁があった。その後どのように検討されているのか。</p> <p>(2) 財政調整基金及び庁舎建設基金の過去5年の積立額、取崩額、残高はどのようなになっているか。</p> <p>(3) ふるさとづくり応援基金の過去5年の寄附金、積立額、取崩額、残高はどのようなになっているか。</p> <p>(4) 各基金の活用計画はどうなっているのか。</p> <p><b>2. 観光案内所について</b></p> <p>町の玄関口の一つである岩峠駐車場内に観光案内所が設置してある。そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 案内所を利用されている観光客は何名ほどか。</p> <p>(2) 利用者の相談内容は、どのようなものがあるのか。</p> <p>(3) 観光案内所の移転の考えはあるか。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	5	通告者	9番 横山聖代 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p style="text-align: center;"><b>学力向上に向けての取組について</b></p> <p>小学6年生（国語・算数）と中学3年生（国語・数学・英語）を対象とした全国学力調査並びに小学5年生（国語・算数）、小学6年生（理科）と中学2年生（国語・数学）を対象とした長崎県学力調査の結果が公表された。</p> <p>全国学力調査においては、小学6年生、中学3年生ともに全国平均を下回り、長崎県学力調査では、中学2年生の国語を除き、小学5・6年生、中学2年生ともに県平均を下回っていた。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>（1）全国学力調査及び長崎県学力調査結果の過去5年の推移はどうか。</p> <p>（2）令和4年度の結果と比較して、本年度の結果をどのように捉えているか。</p> <p>（3）本町の学力向上における課題は、 また今後どのような対策を考えているか。</p>		

質問の相手	教育長

通告順位	6	通告者	8番 城 後 光 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 就農者に対する環境支援について</b></p> <p>物価高騰は、農業・畜産従事者に対して、生産や販売にそれぞれ大きな影響を与えている。</p> <p>また、少子高齢化や高収益半導体企業の進出などにより、担い手確保は厳しい状況にある。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 今後の農業振興について、基本的な考え方はどうか。</p> <p>(2) 新規就農者に対して、空きハウスを貸し出すなど、積極的な担い手支援ができないか。</p> <p>(3) 町内産品の利用促進のために、飲食店に対し地場食材購入の助成を行うことができないか。</p> <p>(4) 食品分野において、ふるさと納税返礼品開発を行うための支援を行う考えはないか。</p> <p><b>2. 子供たちの居場所作りについて</b></p> <p>三世代同居にて子育てを行う世帯割合が減少し、共働き世帯が増えている。</p> <p>また、学校・認定こども園・保育園休業日において、子供の安全確保に苦慮している保護者も増えている。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 放課後等児童クラブは、長期休暇時のみ一時的な利用が可能な定員の状況か。</p> <p>(2) 子供の居場所として、総合文化会館を検討した事実はあるか。</p> <p>(3) 図書館の郷土資料コーナーの移設など、本を読める場所を広く取る考えはないか。</p> <p>(4) 子育て中の世帯が、家族で利用しやすい室内の遊び場を整備する考えはないか。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	7	通告者	1番 前田博司 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 地域公共交通について</b></p> <p>現在、地域公共交通の柱である予約制乗合交通については、その充実を図るべく改善を重ね利用率もアップしていると聞く。</p> <p>しかし、その一方で町内とその周辺を結ぶ交通手段については、多くの方が不便を感じている。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 佐世保嬉野線、川棚内海線の存続や在り方について、事業者との協議はされているのか。</p> <p>(2) 現在、川棚内海線は、運行費の助成を行っているが、佐世保嬉野線についての現状はどうか。</p> <p>(3) 利用しやすい環境づくりとして定期券の補助は考えられないか。</p> <p><b>2. 公共工事等の発注について</b></p> <p>官製談合事件後、公共工事や業務の発注に対し、その防止対策として様々な取組を行っていると思うが、その効果や課題について検証が必要である。</p> <p>また今後はデジタルトランスフォーメーション（DX）の推進により、工事の発注業務でも効率化を進めなければならない。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 予定価格の事前ランダム化に効果はあるのか。</p> <p>(2) 技術職がない部署での発注業務は改善されたのか。</p> <p>(3) 電子入札について検討されていると思うが、導入時期はいつ頃になるのか。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	8	通告者	2番 濱本秋人 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 本町のスポーツ振興について</b></p> <p>町内には色々な競技で頑張っている人たちがいる。しかし、本町には全天候型走路の施設がない。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>波佐見中学校グラウンドに全天候型走路100mを3レーン程建設できないか。</p> <p>また、走り幅跳び用の助走路も併せて建設できないか。</p> <p><b>2. 県道沿いの歩道整備について</b></p> <p>本町の県道沿いの歩道は、ほとんどが整備されているが、横枕交差点付近（キヤノン側）50m間のインターロッキングが痛んでいる。</p> <p>そこで、次のことを問う。</p> <p>歩道の点検等も行われているか。</p> <p>また、どのような対応をとられているのか。</p> <p><b>3. 河川の浚渫工事について</b></p> <p>村木川の下流（稗木場郷付近）は工事が進んでいるが、上流（二級河川村木川・普通河川村木川）の工事計画はあるのか。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	9	通告者	12番 脇坂正孝 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 新庁舎へ移転後の役場新館及び総合文化会館の再活用について</b></p> <p>町行政組織のほとんどは、令和6年1月に役場新庁舎へ移転予定であり、役場新館全てと総合文化会館内の教育委員会事務局が空き室となる。</p> <p>これらの施設は、町民にとって利用しやすく利用価値が高い施設になることを望まれるが、どう取り組むのか次のことを問う。</p> <p>(1) 役場新館の再活用は。</p> <p>(2) 総合文化会館の再活用は。</p> <p>(3) 両施設の再活用に向けてのスケジュールは。</p> <p>(4) 教育委員会事務局移転後の総合文化会館の管理と運営は。</p> <p><b>2. 鴻ノ巣公園の整備について</b></p> <p>鴻ノ巣公園では、遊具の更新とキャンプ施設が新たにオープン予定である。完成すると新たな魅力が増え、町内外からの利用者の拡大が期待される。</p> <p>しかし、取り付け道路や駐車場が狭いなど、改良や改善すべき課題も多い。</p> <p>その解決に向け、次のことを問う。</p> <p>(1) 遊具更新の概要は。</p> <p>(2) キャンプ施設の開設時期は。また運営方法は。</p> <p>(3) 公園周辺の取り付け道路の改良は。</p> <p>(4) ふれあい広場の駐車場の整備は。</p> <p>(5) 展望台付近は、立木が伸び眺望が悪く早急に伐採が必要である。 対策はどうか。</p> <p>(6) グラウンド管理棟は屋根や壁が変色するなど劣化が激しく、長寿命化の観点からも早急な改修が必要である。 改修の予定はどうか。</p> <p>○数値等の確認 遊具の現在設置数と新たに設置予定の数。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長

通告順位	10	通告者	11番 北村清美 議員
質 問 事 項 及 び 要 旨	<p><b>1. 本町の財政状況等について</b></p> <p>第6次波佐見町総合計画に本町が目指す将来像を「創る つなげる 超えていく (暮らしと絆を大切にすまち)」と設定し、それぞれの目標に向かって進んでいる。</p> <p>日本でも若年層の減少が顕著に現れ、危機的な状況に追い込まれており、ご多分に洩れず本町も例外ではない。今後は厳しく、そして難しいかじ取りが予想される。そこで、次のことを問う。</p> <p>(1) 本町の財政状況の見通しはどうか。</p> <p>(2) 令和6年度に向けての主たる重点政策はあるか。</p> <p>(3) ふるさとづくり応援寄附金の使途と今後の見通しはどうか。</p> <p><b>2. 職員等の働き方改革について</b></p> <p>(1) 各種委員（特別職の職員で非常勤の者）の報酬の見直し予定はあるのか。</p> <p>(2) 職員の職場環境、給料、各手当と福利厚生及び時間外勤務などにおける改善点はあるか。</p> <p>(3) 特別職（町長・教育長）及び管理職の働き方改革の計画はあるのか。</p>		

質問の相手	町 長 ・ 教育長